

整理番号

① 収入金額の内訳 (現金主義によっている人は、期首、期末の棚卸高は記入しないでください。)

区分	作付面積 (飼育頭羽数)	本年 収穫量 (生産頭羽数)	農産物の 期首棚卸高		販売金額	家事消費 費金額	農産物の 期末棚卸高	
			数量	金額			数量	金額
田	a	kg	kg	円	円	円	kg	円
畑								
果								
樹								
特殊施設	花き(バラ)	m ²			14,015,795			
農産物計	耕作面積 a			⑤	14,015,795			⑥
畜産物その他	頭羽	頭羽						
合計					① 14,015,795	②		

提出用 (令和二年分以降用)

区分	金額
雑	
収入	
経営開始資金	1,500,000 円
農業共済金	1,500,000
ビニールハウス家賃	132,000
合計	③ 3,132,000

② 農産物以外の棚卸高の内訳 (現金主義によっている人は、記入しないでください。)

区分	期首棚卸高		期末棚卸高	
	数量	金額	数量	金額
未収穫農産物		円		円
販売用動物				
種田、飼肥料、農薬、諸材料				
その他				
合計		②		③

③ 雇人費の内訳

氏名・住所又は作業名	日数	支給額			所得税及び復興特別 所得税の源泉徴収税額
		現金	現物	合計	
	延日	円	円	円	円
		800,000		800,000	
その他(人分)					
計		800,000	②	800,000	

④ 専従者給与の内訳

氏名	続柄	年齢	従事月数	支給額			所得税及び復興特別 所得税の源泉徴収税額
				給料	賞与	合計	
水田 花子	妻	56 歳	12 月	1,920,000 円	480,000 円	2,400,000 円	32,400 円
水田 耕市	子	32	12	2,520,000	860,000	3,380,000	73,500
水田 恵子	子の妻	29	12	1,920,000	480,000	2,400,000	32,400
計			延べ従事月数 3 6	6,360,000	1,820,000	④ 8,180,000	1 3 8 3 0 0

(注)①、②、③、⑤、⑥、②、③、④の金額は、それぞれを1ページの①、②、③、⑤、⑥、②、③、④の欄に移記してください。

フリガナ氏名 R.6パソコン簿記研修 演習問題+農家の青色
 (E) 減価償却費の計算

(令和二年分以降用)

減価償却資産の名称等 (繰延資産を含む)	面積 又は 数量	取得 (成熟) 年月	① 取得価額 (償却保証額)	② 償却の基礎 になる金額	償却 方法	耐用 年数	③ 償却率 又は 改定償却率	④ 本年中の償却 期間	⑤ 本年分の 普通償却費 (③×④×⑥)	⑥ 割増(特別) 償却費	⑦ 本年分の 償却費合計 (⑤+⑥)	⑧ 事業専 用割合	⑨ 本年分の必要 経費算入額 (⑦×⑧)	⑩ 未償却残高 (期末残高)	摘要
		年月 3・1	810,000円 ()	810,000円	定額法	15年	0.067	12/12	54,270円	円	54,270円	100.00%	54,270円	538,650円	
		3・1	3,100,000 ()	3,100,000	定額法	7	0.143	12/12	443,300		443,300	100.00	443,300	1,326,800	
		3・1	1,250,000 ()	1,250,000	定額法	4	0.250	12/12	312,499		312,499	100.00	312,499	1	
ハウス		6・9	1,650,000 ()	1,650,000	定額法	14	0.072	4/12	39,600		39,600	100.00	39,600	1,610,400	
ボイラー		6・10	1,620,000 ()	1,620,000	定額法	7	0.143	3/12	57,915		57,915	100.00	57,915	1,562,085	
		・	()					12							
		・	()					12							
		・	()					12							
		・	()					12							
		・	()					12							
		・	()					12							
計									907,584		907,584		⑩ 907,584	5,037,936	

(注) 平成19年4月1日以後に取得した減価償却資産について定率法を採用する場合にのみ①欄のカッコ内に償却保証額を記入します。

(F) 果樹・牛馬等の育成費用の計算(販売用の牛馬、受託した牛馬は除きます。)

果樹・牛馬等の名称	取得・生産 ・定植等 の年月日	① 前年から 繰越額	育成費用の明細					② 本年中に成 熟したものの 取得価額	③ 翌年への 繰越額 (①+④-②)	④、⑤、⑥の欄の金額の 計算方法
			④ 本年中の 種苗費、種付 料、素蓄費	⑤ 本年中の 肥料、農薬等 の投下費用	⑥ 小計 (④+⑤)	⑦ 育成中の果 樹等から生じ た収入金額	⑧ 本年に取得 価額に加算する 金額(⑥-⑦)			
		円	円	円	円	円	円	円		
計					③					

(G) 地代・賃借料の内訳

支払先の住所・氏名	小作料、賃 耕料等の別	面積 数量 a. kg	支払額 円

(H) 利子割引料の内訳(農協・金融機関を除きます。)

支払先の住所・氏名	期末現在の借 入金等の金額	本年中の 利子割引料	左のうち必要 経費算入額
	円	円	円

(I) 税理士・弁護士等の報酬・料金の内訳

支払先の住所・氏名	本年中の報 酬等の金額	左のうち必要 経費算入額	所得税及び復興特別 所得税の源泉徴収額
	円	円	円

(注) ⑩、③の金額は、それぞれを1ページの⑩、③の欄に移記してください。

貸借対照表 (資産負債調)

(令和 6年 12月 31日現在)

(令和二年分以降用)

① 貸倒引当金繰入額の計算 (現金主義によっている人は、記入しないでください。)

		金額
個別評価による本年分繰入額 <small>(「個別評価による貸倒引当金に関する明細書」の④欄の金額を書いてください。)</small>	㊦	円
一括評価による本年分繰入額 <small>(年末における一括評価による貸倒引当金の繰入れの対象となる貸金の合計額)</small>	㊧	
本年分繰入限度額 <small>(㊧×5.5%)</small>	㊨	
本年分繰入額	㊩	
本年分の貸倒引当金繰入額 (㊦+㊩)	㊪ ^④	

④ 青色申告特別控除額の計算 (この計算に当たっては、「決算の手引き」の「青色申告特別控除」の項を読んでください。)

本年分の不動産所得の金額 (青色申告特別控除額を差し引く前の金額)	㊫	赤子のときは0) 円
青色申告特別控除前の事業所得の金額 (1ページの「損益計算書」の⑥欄の金額を書いてください。)	㊬	赤子のときは0) 4,749,411
65万円又は66万円又は55万円と㊫のいずれか少ない方の金額 (不動産所得から差し引かれる青色申告特別控除額です。)	㊭	
青色申告特別控除額 (65万円又は55万円・㊭と㊬のいずれか少ない方の金額)	㊮ ^④	650,000
上記以外の場合 (10万円と㊫のいずれか少ない方の金額 (不動産所得から差し引かれる青色申告特別控除額です。))	㊯	
青色申告特別控除額 (「10万円・㊯」と㊮のいずれか少ない方の金額)	㊰ ^④	

⑤ 本年中における特殊事情

(注) ㊮、㊰の金額は、それぞれを1ページの㊮、㊰の欄に移記してください。

資 産 の 部			負 債 ・ 資 本 の 部		
科 目	1月 1日(期首)	12月31日(期末)	科 目	1月 1日(期首)	12月31日(期末)
現 金	98,000 ^円	134,000 ^円	買 掛 金		135,000 ^円
普 通 預 金	4,682,000	4,703,451	借 入 金	6,500,000	6,004,800
定 期 預 金			未 払 金		2,770,000
そ の 他 の 預 金			前 受 金		
売 掛 金			預 り 金		28,000
未 収 金					
有 価 証 券					
農 産 物 等					
未 収 穫 農 産 物 等					
未 成 熟 の 果 樹 育 成 中 の 牛 馬 等					
肥 料 そ の 他 の 貯 蔵 品					
前 払 金					
貸 付 金					
建 物 ・ 構 築 物	592,920	2,149,050	貸 倒 引 当 金		
農 機 具 等	2,082,600	2,888,886			
果 樹 ・ 牛 馬 等					
土 地	5,200,000	5,200,000			
土 地 改 良 事 業 受 益 者 負 担 金					
			事 業 主 借		1,582,656
			元 入 金	6,155,520	6,155,520
事 業 主 貸		6,350,000	青 色 申 告 特 別 控 除 前 の 所 得 金 額		4,749,411
合 計	12,655,520	21,425,387	合 計	12,655,520	21,425,387

(注) 「元入金」は、「期首の資産の総額」から「期首の負債の総額」を差し引いて計算します。

◎65万円又は55万円の青色申告特別控除を受ける人は必ず記入してください。それ以外の人でも分かる箇所はできるだけ記入してください。

令和 06 年分所得税青色申告決算書 (農業所得用)

住 所	秋田県大仙市	業種名		事務所所在地	
		農園名			氏 名 (名称)
フリガナ 氏 名	R 6 パソコン簿記研修 演習問題 + 農家の青色	電 話 番 号		電 話 番 号	

令和 7 年 2 月 17 日

損 益 計 算 書 (自 1 月 1 日 至 1 2 月 3 1 日)

整理番号

控 用	科 目		金 額 (円)		科 目	金 額 (円)		科 目		金 額 (円)											
	入	金 額	経	費		経	費	差 引 金 額	金 額	控	用										
入 金 額	販売金額	1	1	4	0	1	5	7	9	5	差 引 金 額 (7 - 35)	36	1	2	9	2	9	4	1	1	
	家事消費金額	2										各種引当金・準備金等 繰戻額等 繰入額等	37								
	雑収入	3			3	1	3	2	0	0			0	38							
	小計(1+2+3)	4	1	7	1	4	7	7	9	5			39								
	農産物の 棚卸高	期首	5								計		40								
	期末	6								41				8	1	8	0	0	0	0	
	計 (4-5+6)	7	1	7	1	4	7	7	9	5	繰入額等		42								
	租 税 公 課	8				2	2	0	0	0	0	43									
	種 苗 費	9					5	5	0	0	0	0	44								
	素 畜 費	10										計	45		8	1	8	0	0	0	0
費	肥 料 費	11				9	3	5	0	0	0	経費から差し引く果樹牛馬等の育成費用	34								
	飼 料 費	12									計(31+32-33-34)	35		4	2	1	8	3	8	4	
	農 具 費	13									経費から差し引く果樹牛馬等の育成費用	34									
	農 薬 費	14									農産物以外の棚卸高	期首	32								
	諸 材 料 費	15									期末	33									
	修 繕 費	16					1	6	5	0	0	0	48のうち、肉用牛について 特例の適用を受ける金額								
	動 力 光 熱 費	17					1	0	0	0	0	0	●青色申告特別控除については、「決算の手引き」の「青色申告 特別控除」の項を読んでください。								
	雑 費	30										48のうち、肉用牛について 特例の適用を受ける金額									
	小 計	31				4	2	1	8	3	8	4									
	農産物以外の 棚卸高	期首	32																		
期末	33																				

① 収入金額の内訳 (現金主義によっている人は、期首、期末の棚卸高は記入しないでください。)

区 分	作付面積 (飼育頭羽数)	本 年 収 穫 量 (生産頭羽数)	農 産 物 の 高		販 売 金 額	家 事 業 消 費 費 額	農 産 物 の 高	
			期 首 数 量	期 末 金 額			期 首 数 量	期 末 金 額
田	a	kg	kg	円	円	円	kg	円
畑								
果								
樹								
特殊施設	花き(バラ)	m ²			14,015,795			
農産物計	耕作面積 a			⑤	14,015,795			⑥
畜産物その他	頭羽	頭羽						
合 計					① 14,015,795	②		

区 分	金 額
雑 収	
経営開始資金	1,500,000 円
農業共済金	1,500,000
ビニールハウス家賃	132,000
合 計	③ 3,132,000

② 農産物以外の棚卸高の内訳 (現金主義によっている人は、記入しないでください。)

区 分	期 首 棚 卸 高		期 末 棚 卸 高	
	数 量	金 額	数 量	金 額
未収穫農産物		円		円
販売用動物				
種苗、飼肥料、農業諸材料				
その他				
合 計		②		③

③ 雇人費の内訳

氏名・住所又は作業名	日 数	支 給 額			所 得 税 及 び 復 興 特 別 所 得 税 の 源 泉 徴 収 税 額
		現 金	現 物	合 計	
	延 日	円	円	円	円
		800,000		800,000	
その他(人分)					
計		800,000		② 800,000	

④ 専従者給与の内訳

氏 名	続 柄	年 齢	従 事 月 数	支 給 額			所 得 税 及 び 復 興 特 別 所 得 税 の 源 泉 徴 収 税 額
				給 料	賞 与	合 計	
水田 花子	妻	56 歳	12 月	1,920,000 円	480,000 円	2,400,000 円	32,400 円
水田 耕市	子	32	12	2,520,000	860,000	3,380,000	73,500
水田 恵子	子の妻	29	12	1,920,000	480,000	2,400,000	32,400
計			延べ従事月数 36	6,360,000	1,820,000	④ 8,180,000	138,300

(注)①、②、③、⑤、⑥、②、③、④の金額は、それぞれを1ページの①、②、③、⑤、⑥、②、③、④の欄に移記してください。

フリガナ氏名 R.6パソコン簿記研修 演習問題+農家の青色
 ⑤ 減価償却費の計算

○この用紙は控用です。申告には、必ず提出用を使ってください。

減価償却資産の名称等 (繰延資産を含む)	面積 又は 数量	取得 (成熟) 年月	① 取得価額 (償却保証額)	② 償却の基礎 になる金額	償却 方法	耐用 年数	③ 償却率 又は 改定償却率	④ 本年 中の 償却 期間	⑤ 本年 分の 普通 償却 費 (③×④×⑥)	⑥ 割増(特別) 償却費	⑦ 本年 分の 償却 費 合計 (⑤+⑥)	⑧ 事業専 用割合	⑨ 本年 分の 必要 経費 算入 額 (⑦×⑧)	⑩ 未償却 残高 (期末 残高)	摘要
		年月 3・1	810,000円 ()	810,000円	定額法	15年	0.067	12/12	54,270円	円	54,270円	%	54,270円	538,650円	
		3・1	3,100,000 ()	3,100,000	定額法	7	0.143	12/12	443,300		443,300	100.00	443,300	1,326,800	
		3・1	1,250,000 ()	1,250,000	定額法	4	0.250	12/12	312,499		312,499	100.00	312,499	1	
ハウス		6・9	1,650,000 ()	1,650,000	定額法	14	0.072	4/12	39,600		39,600	100.00	39,600	1,610,400	
ボイラー		6・10	1,620,000 ()	1,620,000	定額法	7	0.143	3/12	57,915		57,915	100.00	57,915	1,562,085	
		・	()					12/12							
		・	()					12/12							
		・	()					12/12							
		・	()					12/12							
		・	()					12/12							
		・	()					12/12							
計									907,584		907,584		⑩ 907,584	5,037,936	

(注) 平成19年4月1日以後に取得した減価償却資産について定率法を採用する場合にのみ①欄のカッコ内に償却保証額を記入します。

⑦ 果樹・牛馬等の育成費用の計算(販売用の牛馬、受託した牛馬は除きます。)

果樹・牛馬等の 名称	取得・生産 ・定植等 の年月日	① 前年 から 繰越 額	育 成 費 用 の 明 細					② 本年 中に 成 熟 した もの の 取 得 価 額	③ 翌年 への 繰 越 額 (①+②-④)	④、⑤、⑥ の欄の 金額の 計 算 方 法
			④ 本年 中の 種 苗 費 、 種 付 料 、 素 蓄 費	⑤ 本年 中の 肥 料 、 農 薬 等 の 投 下 費 用	⑥ 小 計 (④+⑤)	⑦ 育 成 中 の 果 樹 等 か ら 生 じ た 収 入 金 額	⑧ 本年 に 取 得 す る 価 額 に 加 算 す る 金 額 (⑥-⑦)			
		円	円	円	円	円	円	円	円	
計						③				

⑧ 地代・賃借料の内訳

支払先の住所・氏名	小作料、賃 耕料等の別	面積 数量 a. kg	支払額 円

⑨ 利子割引料の内訳(農協・金融機関を除きます。)

支払先の住所・氏名	期末現在の借 入金等の金額 円	本年 中の 利 子 割 引 料 円	左 の う ち 必 要 経 費 算 入 額 円

⑩ 税理士・弁護士等の報酬・料金の内訳

支払先の住所・氏名	本年 中の 報 酬 等 の 金 額 円	左 の う ち 必 要 経 費 算 入 額 円	所得 税 及 び 復 興 特 別 所 得 税 の 源 泉 徴 収 税 額 円

(注) ⑩、③の金額は、それぞれを1ページの⑩、③の欄に移記してください。

貸借対照表 (資産負債調)

(令和6年12月31日現在)

① 貸倒引当金繰入額の計算 (現金主義によっている人は、記入しないでください。)

		金額
個別評価による本年分繰入額 <small>(「個別評価による貸倒引当金に関する明細書」の④欄の金額を書いてください。)</small>		㊦
一括評価による本年分繰入額	年末における一括評価による貸倒引当金の繰入れの対象となる貸金の合計額	㊧
	本年分繰入限度額 <small>(㊧×5.5%)</small>	㊨
	本年分繰入額	㊩
本年分の貸倒引当金繰入額 (㊦ + ㊩)		㊪ ^④

④ 青色申告特別控除額の計算 (この計算に当たっては、「決算の手引き」の「青色申告特別控除」の項を読んでください。)

本年分の不動産所得の金額 <small>(青色申告特別控除額を差し引く前の金額)</small>	㊫	<small>(赤字のときは0)</small>	円
青色申告特別控除前の事業所得の金額 <small>(1ページの「損益計算書」の⑥欄の金額を書いてください。)</small>	㊬	<small>(赤字のときは0)</small>	4,749,411
65万円又は55万円の青色申告特別控除を受ける場合	㊭	65万円又は55万円と㊫のいずれか少ない方の金額 <small>(不動産所得から差し引かれる青色申告特別控除額です。)</small>	
	㊮	青色申告特別控除額 <small>(65万円又は55万円 - ㊭と㊫のいずれか少ない方の金額)</small>	650,000
上記以外の場合	㊯	10万円と㊫のいずれか少ない方の金額 <small>(不動産所得から差し引かれる青色申告特別控除額です。)</small>	
	㊰	青色申告特別控除額 <small>(「10万円 - ㊯」と㊫のいずれか少ない方の金額)</small>	

⑤ 本年における特殊事情

(注) ㊮、㊰の金額は、それぞれを1ページの㊮、㊰の欄に移記してください。

資 産 の 部			負 債 ・ 資 本 の 部		
科 目	1月1日(期首)	12月31日(期末)	科 目	1月1日(期首)	12月31日(期末)
現金	98,000 ^円	134,000 ^円	買掛金		135,000 ^円
普通預金	4,682,000	4,703,451	借入金	6,500,000	6,004,800
定期預金			未払金		2,770,000
その他の預金			前受金		
売掛金			預り金		28,000
未収金					
有価証券					
農産物等					
未収穫農産物等					
未成熟の果樹 育成中の牛馬等					
肥料その他の貯蔵品					
前払金					
貸付金					
建物・構築物	592,920	2,149,050	貸倒引当金		
農機具等	2,082,600	2,888,886			
果樹・牛馬等					
土地	5,200,000	5,200,000			
土地改良事業 受益者負担金					
			事業主借		1,582,656
			元入金	6,155,520	6,155,520
事業主貸		6,350,000	青色申告特別控除 前の所得金額		4,749,411
合 計	12,655,520	21,425,387	合 計	12,655,520	21,425,387

(注) 「元入金」は、「期首の資産の総額」から「期首の負債の総額」を差し引いて計算します。

◎65万円又は55万円の青色申告特別控除を受ける人は必ず記入してください。それ以外の人でも分かる箇所はできるだけ記入してください。